

(第2.0版)

事業継続計画基本方針

大同情報技術株式会社

制定：2006年09月01日

改訂：2008年01月01日

承認	作成

改訂歴表

改訂年月日	改訂理由・内容
2006年09月01日	初版制定
2008年01月01日	ISMS 実施に伴う改定
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

目 次

1 .	事業継続計画に関する当社の取り組み.....	1
2 .	事業継続計画行動指針.....	1
3 .	事業継続計画目標を設定する枠組み	1
4 .	事業継続計画発動の範囲	1
5 .	事項に対する遵守.....	2
6 .	事業継続計画の効果的運用体制の確立	2
7 .	経営陣の承認および周知	2
8 .	改廃	2

事業継続計画基本方針

事業継続計画基本方針（以下「本方針」という。）は、大同情報技術株式会社（以下、「当社」という。）の事業継続計画に関する全般的な方向性および行動指針を定めるものです。

本方針に附属する規程として「事業継続計画基本規程」を設け、具体的な達成基準・実務基準・ガイドラインを示します。

1. 事業継続計画に関する当社の取り組み

当社は予想される重大な災害等の発生後、会社がいち早く事業の再開をし、災害に起因する従業員の経済的不安の解消や、生活行動の早期正常化を目指すとともに、非常時において当社が得意とする技術を十分に発揮し、できる限りの社会的貢献を行うことを目的として「事業継続計画」を策定します。

この計画により、顧客より提供された資産の流出の防止、保全対策、当社技術力の維持を達成し顧客の信頼と満足を得る企業となることを目指します。

尚、本方針は当社の中期計画を上位概念とし、当社、情報セキュリティ基本方針と連携を保ち ISMS サイクルにより運用されます。

2. 事業継続計画行動指針

当社および重要関係先の従業員は、当社の事業運営上、本事業継続計画におけるプロセスが必要不可欠であることを自覚し、本方針および事業継続計画にて規定した事項を遵守し、業務を遂行します。

また、業務を通じて「事業継続計画」の弱点を確認した場合は、速やかに事故対策委員長に報告し改善に繋げることにより、当社「事業継続計画」の有効性を改善して行きます。

3. 事業継続計画目標を設定する枠組み

当社は、本方針に則った情報セキュリティを確実に実施するため、「事業継続計画年度実行計画」に当年度の事業継続計画目標を定め、その目標達成に向けて行動します。

4. 事業継続計画発動の範囲

本計画では当社の事業特性を鑑み、以下の事象により 自社の施設 設備等、会社機能に著しい物理的損害を蒙った場合に発動されます。

- ・ 火災
- ・ テロ等による広範囲の破壊活動
- ・ 地震

尚、風水害については杉並区における、標高及び地形的な要因から除外します。

5. 事項に対する遵守

当社および重要関係先の従業員は、事業継続計画に係る法令、規制、契約上のセキュリティ義務、本方針およびその当社における情報セキュリティ関連文書の規定を遵守します。

6. 事業継続計画の効果的運用体制の確立

当社は、代表取締役を事業継続計画に関する統括責任者とし、代表取締役を長とする事故対策委員会を常設し、事業継続計画の実施状況の確認および改善策の討議を行うものとします。

また、代表取締役の下に実務推進機関として当社 ISMS における情報セキュリティ委員会事務局をこれにあて、事業継続計画のための適切な施策を検討、実施します。

7. 経営陣の承認および周知

本方針は代表取締役によって承認され、当社および重要関係先の従業員全てに周知します。

8. 改廃

本方針を含めた当社の事業継続計画文書は、環境の変化に応じて随時見直し、その改廃については、「事業継続計画基本規程」にて定めます。

(関連文書：事業継続計画基本規程)

以 上